

鎌ヶ谷市 市民活動推進センター だより



鎌ヶ谷市国際交流協会（K I F A）

（詳細は4頁に掲載）

目次

鎌ヶ谷市国際交流協会（K I F A）（写真紹介）	p 1
NPO法人 夢宇の丘（団体紹介）	p 2
NPOの財政規模（データでみるNPO活動）	p 3
市民ベンチャー NPOの作り方（図書紹介）	p 3
助成金情報（お知らせ）	p 4
理事長の独断をどうする？（Q&A）	p 4

NPO 法人 夢宇の丘

《代表者》 大芝 芳雄(おおしば よしお)
 《所在地》 〒273-0112 鎌ヶ谷市東中沢 2-25-8
 《連絡先》 TEL 047-443-7156
 FAX 047-443-8075
 e-mail : miyoko7516@jcom.home.ne.jp



【外から見た夢宇の丘】

【活動の目的は？】

地域住民の情報交換、交流の場を提供、芸術、文化の領域からまちづくりまで幅広い環境づくり

【活動テーマ】

世代を超えた文化交流の場づくり

【活動の内容は？】

陶芸、和太鼓、ガラス工芸、木工教室、英会話教室、手打ちそば教室、吹き矢、卓球クラブ、多目的ホールの貸出

【活動状況は？】

毎週（月・火・水・木・土）イベント年 61 回

【活動に至った経緯は？】

仕事をリタイアし、自宅でそば道場をひらくかたわら、その2階を勉強や囲碁、将棋など、子ども達が使えるよう無料開放していました。そのことがきっかけとなり、さらに多くの子ども達や高齢者の方が集い、利用できる場所をつくりたいと考えました。そして現在の土地を購入。みんなの協力を得ながら、3年半をかけて今の施設を作りあげ、地域に提供しています。

【アピールポイントは？】

- ・清里のような癒しの場所をイメージし、木材をふんだんに使った施設です。
- ・多目的ホール（70坪）を、家族、団体等のイベント会場としてご利用いただけます。
- ・昨今“精神を養う”ということが、学校教育や家庭で難しくなってきました。この施設を活用して、地域で子どもを育てるという活動をする事により、子どもだけではなく、そこにかかわる協力者(大人)も含め、みんなの心が豊かになるような“心育て”をしています。

【実績・成果】

- ・オープン以来、数千の方が利用しています。
- ・施設の維持には、固定資産や電気代といったランニングコストがかかります。多目的ホールの貸し出しや、様々な教室の開催を有料で行うことで、その経費をまかなっています。

【問題点、課題は？】

- ・現在、施設の管理を一人で行っていますが、今以上に施設利用の拡大を図ることが難しいと感じています。
- ・心を育てていくという大切な活動を継続的、発展的に行っていくためには、施設の管理運営について、組織的に継続する仕組みや人材の確保が課題となっています。

【工夫している点】

- ・廃材を活用して、皆で創意工夫しながら、手作りでつくりあげました。

【今後の方向性、展開】

- ・地域に子どもと高齢者の交流の場をつくるという当初の目的の3分の1は達成しました。さらに活動を広げていくためには、一人の力では難しいことがたくさんあります。市民の方と一緒に事業を計画し、それを形にすることで、活動を展開していきたいと考えています。



【夢宇の丘、案内板】



【お茶室】



【陶芸教室】

データでみる NPO 活動

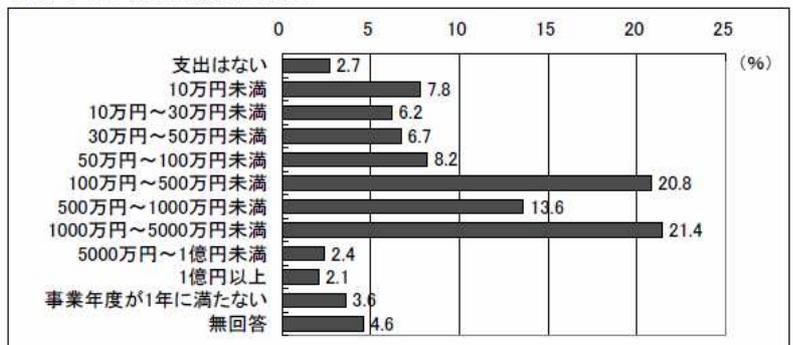
～NPOの財政規模(支出)～

団体の財政規模は、その団体の活動状況をリアルに知ることができる貴重なデータの一つであり、誰もが関心のある内容でもあると思います。今回の『データからみる NPO 活動』は、「あなたの団体の直近の事業年度(1年間)における財政規模(支出)は、次のどれに該当しますか?」に対する回答(単数回答)です。

平成 19 年度千葉県実施「NPO 活動実態・意向調査」より

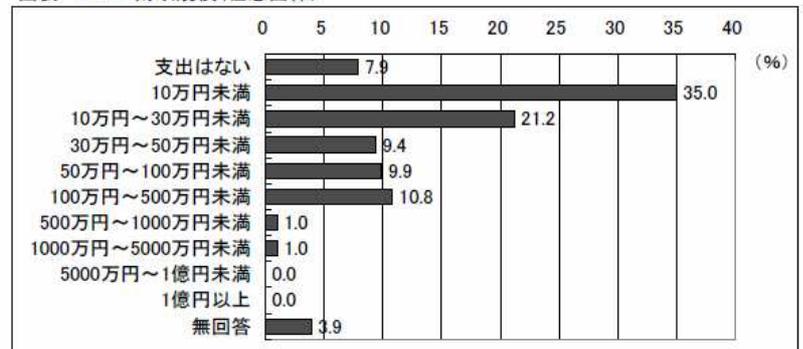
NPO 法人の場合「1000 万円～5000 万円未満」が 21.4%と最も高くなっています。次いで「100 万円～500 万円未満」が 20.8%、「500 万円～1000 万円」が 13.6%となっていますが、回答が最も高かった「1000 万円～5000 万円未満」と 2 番目の「100 万円～500 万円未満」では、それぞれの金額の幅が大きい(前者は 4000 万円の幅、後者は 400 万円の幅)ということから、NPO 法人における事業規模の格差は、このグラフで見る以上にかなり大きいことが推測されます。

図表 1-25 財政規模(NPO法人)



NPO 法人の場合、スタッフの人件費について、無給として帳簿に計上していない会計処理をしている団体と、有給として計上し、そのお金を団体へあらためて寄付する(実質上、無給)という形をとっている団体とあるようです。前者の場合は実際の活動内容に関わらず、財政規模は小さくなりますし、後者の場合の財政規模は大きくなります。企業ではありえないことですが、NPO ではこういったことが見られます。

図表 1-26 財政規模(任意団体)



「あえて人件費を計上することで、団体の活動の実態と支出規模が近いものになり、より一層団体の理解や協力の促進につながる」という考え方もあり、積極的に人件費を計上する動きも見られます。

任意団体の場合「10 万円未満」が 35.0%と目立って高くなっています。次いで「10 万円～30 万円未満」が 21.2%、「100 万円～500 万円未満」が 10.8%となっていますが、これも NPO 法人と同様に、それぞれの金額の幅が大きい(前者は 20 万円の幅、後者は 400 万円の幅)ということから、任意の団体においてもグラフで見る以上に、事業規模の格差はかなり大きいことが推測されます。

図書の紹介

一夜でわかる!
NPOのつくり方

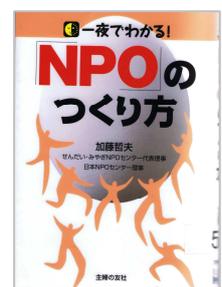
著者 加藤 哲夫
 せんだい・みやぎNPOセンター代表理事
 日本NPOセンター理事
 発行所 主婦の友社

NPO のつくり方、NPO ビジネス、NPO の運営等々、NPO に関する図書がちまたにあふれています。

「この本に書いてあることは、ほんの少しの勇気とちょっとした根気があれば、だれにでもできることです。」と“はじまり”に書かれているように、この本では第一章の「NPO とはなにか」で、「NPO はなぜわかりにくいのか?」「わからないのは、誰も教えてくれなかったから」「NPO は昔からあった」・・・という項目が並んでいます。

続いて第二章「NPO をつくるには?」では、「活動を始めるには」「まずやってみよう」「頭より先に手を動かしてみよう」「出会いの場に足を運ぶ」・・・というように展開していきます。

NPO について、生活者の言葉を使って、生活者の視点から書かれている書籍であり、NPO を身近なものとして理解し、活用していくうえでとても参考になる 1 冊だと思います。



お 知 ら せ

助成金情報

【助成金情報コーナー】

民間団体(NPO など)の活動が地域や社会に大変大きな影響を与えている昨今、民間の活力に対する期待も大きいといえるでしょう。

その民間団体(NPO など)の活動に資金を提供する重要な役割を担っているのが、さまざまな助成団体の存在です。

当センターでは、その助成団体の様々な資金提供の情報(助成金情報)を、時系列的に整理し、募集時期に合わせて、掲示等で情報提供しています。毎月、情報を更新して掲示していますので、活動の参考にしていただけたら幸いです。助成金に関する詳細情報については、募集要項等を印刷し情報ラックに設置し、お持ち帰りしていただけるようにしていますので、是非ご活用ください。

自立した NPO 活動のきっかけづくりとして、さまざまな助成金を有効的に活用していきましょう。



【各種助成金募集要項】

Q&A 理事長の独断をどうする?

Q. 理事長が独断で決めて、活動・事業を進めてしまうことが多い団体です。どうしたらいいのでしょうか。

A. 団体のミッションに基づいた活動計画と、円滑に進めるための役割分担について、理事長と他のメンバーが話し合う機会を持ちましょう。この話し合いが不十分なままだと、理事長だけが頑張りすぎて「ついていけない」人が増えてしまい、結果として活動も停滞することになります。まず団体内のコミュニケーションを充実させ、他のメンバーも納得して意思決定に関わる機会を持てれば、ある程度解決できるのではないのでしょうか。しかし、迅速な対応が必要なのに理事会承認が必要で、その理事会も数ヶ月に1回・・・といった場合は、熱い思いの理事長が「独断」してしまうかもしれません。団体の活動に応じた意思決定の流れと役割分担について、見直してみることも必要でしょう。

〈「NPO なんでもどこでも相談 100 問 100 答」より〉

..☆.. 写真の説明 ..☆..

私たちの『鎌ヶ谷市国際交流協会』(K I F A)は、「人と人、心と心のふれあいによる国際交流を推進することは国際親善、国際理解へとつながり、国際社会の平和と繁栄に貢献する」との基本理念のもとに、1988年に設立されました。

その理念をもっともよく象徴しているのが、K I F Aパーティー(写真・09年12月)です。当日は10数カ国50~60人の外国人を含め300人近くの参加者が集まります。準備された料理やスープに舌鼓を打ちながら談笑し、パフォーマンスを見ながら国際交流を楽しみます。また鎌ヶ谷市民に外国語を教える講座、在住外国人に日本語を教える講座を開催しています。その成果を発揮する交流カフェ、日帰りバス旅行も楽しいイベントです。

また鎌ヶ谷市の友好姉妹都市(ニュージーランド・ワカタネ)との青少年の相互ホームステイによる短期交換留学生制度、市民レベルの親善を深める成人派遣事業も実施しています。以上、ボランティアが支えるK I F A活動の一端を紹介しました。

● 問い合わせ 鎌ヶ谷市国際交流協会
電話 047-445-1141

編集後記

センターで受ける市民活動相談の中で、市民活動の経験者ではない市民の方からNPOの設立等に關する相談が最近増えてきたように思います。自分たちの住んでいるまちを、より住みやすいまちにするために、市民自身が動き始めたことの表れかもしれないですね。

その想いを大切にしていって、また活動を進めていくためにどのような支援ができるのか。

センターとしてさらにアンテナを高くして、市民活動のニーズに応えられるようなサポートをしていきたいと考えています。

発行者・所在地 鎌ヶ谷市民活動推進センター 鎌ヶ谷市富岡 2-6-1 生涯学習推進センター(まなびいプラザ)1階
TEL/FAX 047-401-0891 / 047-401-0892
URL/e-mail <http://www.collabo-kamagaya.jp/> / sikatu@city.kamagaya.chiba.jp

市民公益活動とは…営利を目的とせず、不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とし、自発的かつ継続的に行われる活動